

「第4次男女共同参画計画」事業実施状況一覧（令和5年度）

★基本目標1

★基本目標1 一人ひとりが尊重され、支え合うまち

－ 施策の方向(1) 男女共同参画に向けた意識づくり

－ 今後の取組 ① 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し（計画書39頁）

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
1	市の刊行物における表現の配慮	市で発行している「広報ぬまた」などの刊行物について、性別による固定的な役割分担にとらわれない表現になるように配慮します。	○次の広報媒体について、上述計画に基づいた表現として行政情報を発信した。 ・「広報ぬまた」発行 ・「市ホームページ」発信 ・SNS「フェイスブック」、「X（旧ツイッター）」、「インスタグラム」、「LINE」発信	今後も男女共同参画の視点に立ちながら、きめ細かくわかりやすい表現に努める。	男女共同参画の視点に立った配慮はされていると思われるが、固定的性別役割分担を助長することのないよう、意識的に取り上げるよう配慮して欲しい。	秘書課
2	行政文書における表現の配慮についての情報提供	行政文書などにおいて、男女共同参画の視点に基づいた表現方法等について、情報提供を行います。	実施方法などの検討を行ったが、職員向けの内容として情報提供できるまでに至らなかった。	実施方法などの検討を行ったが、職員向けの内容として情報提供できるまでに至らなかった。	昨年度も検討が進んでいなかったため、情報収集や研究に努め、ガイドライン作成に取り組み、周知されたい。	市民協働課

－ 今後の取組 ② 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進（40頁）

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
3	男女共同参画情報紙の発行	男女共同参画についての意識啓発を行うため、男女共同参画情報紙「ハピネス」を発行します。	男女共同参画情報紙「ハピネス」第16号を市民参加により作成・発行 ・1/4に全戸配布 ・市ホームページに掲載 ・市Facebook及びtwitterにて周知	・市民参加による編集の形を継続することが出来た。 ・発行回数は1回、全戸配布を継続した。 ・効果的な発信ができるよう、引き続き方法等検討していきたい。	多くの市民に読んでもらえるように、紙面の工夫を含め、興味を持てるテーマ等の更なる工夫をお願いしたい。	市民協働課
4	男女共同参画講演会の開催	男女共同参画についての意識啓発を行うため、著名人等による講演会を開催します。	○セミナー企画実行委員会3回開催 ○講演会（6/10開催） ・高尾美穂氏（医学博士） ・演題「私らしく生きる～心とからだのセルフケア～ ・参加者65名 ・内容は情報紙及び市公式ホームページで紹介した。	・講演会について、講師都合によりリモートによる登壇となったが、多くの参加者を得ることができた。 ・引き続き、新たな参加者につながるテーマや開催方法についてセミナー企画実行委員会などで検討したい。	参加者の固定化や少なさが見られることから、周知方法等も他市事例を参考にするなど研究されたい。	市民協働課
5	市の広報誌やホームページ等を活用した広報活動	「広報ぬまた」や「市ホームページ」を活用し、男女共同参画についての広報、啓発を行います。	○男女共同参画講演会・講座の情報をそれぞれ広報ぬまた及び市ホームページに掲載。また、市Facebook及びtwitterにて開催の周知や実施報告等を行った。 ○男女共同参画講演会の実施報告を市ホームページに掲載 ○女性活躍推進法の関連により市ホームページで周知	男女共同参画の考え方は幅広いので、様々な機会を利用して周知する方法を考える必要がある。	多くの市民に読んでもらえるように、紙面の工夫を含め、興味を持てるテーマ等の更なる工夫をお願いしたい。	市民協働課

－ 施策の方向(2) 男女平等を推進する教育・学習の充実

－ 今後の取組 ① 家庭・地域社会における男女平等教育・学習の推進（41頁）

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
6	男女共同参画講座の実施	市民一人ひとりが男女共同参画の意義を正しく理解することと、男女共同参画の視点に立って率先して活動する者の人材育成を目的に市民を対象とした男女共同参画講座を実施します。	・企画実行委員会2回開催（委員25人） ・連続講座（5/22、8/21）2回開催 参加者延べ58人 第1回は講演会の事前学習の機会とした。 第2回はDVや虐待被害者支援の見地からの講座とした。	・新たな参加者につながるテーマや情勢に応じた開催方法等を引き続き検討し、事業を実施していきたい。	参加者の固定化や少なさが見られることから、周知方法等も他市事例を参考にするなど研究されたい。	市民協働課

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
7	市民文化大学	市民の生活をより良くするため、人権講座やコミュニケーションスキルなどの生涯学習講座を実施します。	1 市民文化大学「思いやりと笑顔 ～人権感覚を磨く～」と題して実施ほか ○期日、場所 9/8薄根地区コミュニティセンター、10/12川田地区コミュニティセンター、 10/26白沢地区コミュニティセンター ○参加者 合計38人 ○内容 利根教育事務所社会教育主事の講義及びDVD上映	・参加者の要望等を取り入れ、質の高い講座を実施すること。 ・参加者を募るための広報を工夫すること。	参加者の固定化や少なさが見られることから、周知方法等も他市事例を参考にするなど研究されたい。	生涯学習課
8	沼田市小中学校PTA連合会	児童生徒の幸福な成長のため、PTAに対し男女共同参画を推進し、健全なPTAの発展を促進します。	第1回 7/1 昭和村公民館にて開催 45名参加 第2回 12/1 利根沼田振興局にて開催 26名参加 人権感覚・人権意識を高めるためワークショップ・DVD視聴、講演会の実施 2 小中学校PTA連合会活動延べ20回	引き続き父親の家庭教育委員会への参加率を高め、健全なPTAの発展を促すこと。	回数を目標とするのではなく、男女共同参画の視点に立った内容の充実を図られたい。	生涯学習課

－ 今後の取組 ② 学校教育などにおける男女平等教育の推進 (P42)

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
9	男女平等学習	児童生徒に対し、学級活動や道徳科の授業の中で男女共同参画についての学習を実施します。	○「沼田市・先生の日」幼小中教職員研修会及び学校訪問において、道徳教育の充実にかかわる重点施策を示し、周知した。 ○各校への学校訪問において、道徳科の授業改善や道徳教育の推進について、指導助言を行った。	○各校において「考え・議論する」道徳科への質的転換が徐々に図られている様子がみられる。さらに推進されるよう指導助言を行っていく。	本事業の内容は群馬県教育委員会の人権重要課題11項目に包含されると思われるが、教育現場において、多様性についての学びや、道徳教育による推進をお願いしたい。	学校教育課
10	教職員研修	道徳教育指導者養成研修や人権教育推進協議会、地区別人権教育研究協議会などで男女共同参画教育について検討し、学校現場で活用します。	○4月校長会において、市人権教育推進方針を基にしながら、人権教育の推進について周知した。 ○12月の定例校長会において、人権週間を活用した人権教育の推進について説明し、周知した。 ○各校への学校訪問において、人権教育の推進について情報伝達した。	○引き続き、学校訪問や校長会の場で、よりよい情報提供をしていく。	子ども達に多様性や道徳を学ばせるためには、教職員の人権意識が重要と思われるので、幅広い研修等の実施をお願いしたい。	学校教育課
11	人権教育	「沼田市人権教育推進方針」に基づき「沼田市SNSルール」事業などにより、学校教育の場における人権教育を実施します。	○「沼田市・先生の日」幼小中教職員研修会において、配布した「沼田市人権教育推進方針」について説明、周知した。 ○地区別人権教育研究協議会は、みなかみ町立古馬牧小学校で行われ、授業研究を通して全校からの参加者と人権教育実践上の課題について協議した。	○人権教育の充実に向けて、学校教育における取組についてより一層の周知を図っていく。 ○人権教育の重要課題について、「その他の人権問題」で挙げられている様々な人権問題についても理解を深めていく。	事業の目標が、教職員の研修等になっているが、子どもの教育の視点に立ち、子ども達がいじめやSNSルール等人権について学ぶ機会の充実を図られたい。	学校教育課